

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化	若狭町学校給食施設維持 運営事業	若狭町	14,741,779	10,000,000	
2	地域活性化	若狭町社会教育施設維持 運営事業	若狭町	34,767,083	23,000,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	地域活性化	若狭町学校給食施設維持運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		若狭町			
交付金事業実施場所		若狭町三田 ほか3件			
交付金事業の概要		当町の給食施設の維持運営管理費（小学校4校の学校調理員4人の人件費10ヶ月分）に補助金を充当し、各施設の健全な維持運営に努めています。			
交付金事業に関係する主要政策・施策と目標		福井県教育委員会 「福井の地場産学校給食推進事業」（平成30年度） 本県の特産食材など地場食材を使用した学校給食を児童生徒に提供することで地域の農林水産業や食文化への理解を深め、児童生徒にふるさと福井を誇りに思う心をはぐくむことを目指します。 目標：福井県産食材を使用した給食の提供年3回			
事業開始年度		30年度	事業終了年度		30年度
事業期間の設定理由		—			
交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度 30年度
	福井県産食材を使用した給食の提供年3回	福井県産の食材を使用した給食の提供回数	成果実績	回	3
			目標値	回	3
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価				
	安全・安心でおいしい給食を提供する施設の維持運営を行うことで、児童の心身の健全な成長と体力向上に寄与することができました。また、福井県産食材を使用した給食を年3回提供することで、児童に地元福井の食文化に対する理解を深めることができました。				
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	
	調理員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	143	132	40
			活動見込	人月	144	144	40
			達成度	%	99.3	91.7	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考			
総事業費	49,772,685	48,756,770	14,741,779	113,271,234			
交付金充当額	42,000,000	42,000,000	10,000,000	94,000,000			
うち文部科学省分	30,947,000	31,030,000	8,000,000	69,977,000			
うち経済産業省分	11,053,000	10,970,000	2,000,000	24,023,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	職員人件費	雇用	調理員	14,741,779			
交付金事業の担当課室	若狭町教育委員会事務局						
交付金事業の評価課室	若狭町政策推進課						

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	地域活性化	若狭町社会教育施設維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		若狭町				
交付金事業実施場所		若狭町鳥浜 ほか1件				
交付金事業の概要		若狭町社会教育施設の維持運営事業に係る人件費（職員8名・10ヶ月分）に補助金を充当し、施設の健全な維持運営に努めています。				
交付金事業に関係する主要政策・施策と目標		基本目標Ⅳ 関西・中京圏からの人の流れをつくる（エ）歴史・文化遺産の活用を促進する ②水月湖年縞と縄文遺跡の活用促進 当町の社会教育施設（図書館リブラ館、若狭三方縄文博物館）の維持運営に本補助金を充当することにより、施設の健全な維持運営に努めるとともに、地域福祉並びに住民サービスの向上と活性化、地域資源を活用することによる来訪者増加を図ります。				
事業開始年度		30年度	事業終了年度		30年度	
事業期間の設定理由		—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度	30年度
	学校への司書派遣 (3回増：前年比)	学校への司書派遣 回数	成果実績	回		10
			目標値	回		2
			達成度	%		500
	図書館来館者（2% 増：前年比）。	図書館来館者数	成果実績	人		27,853
			目標値	人		31,098
			達成度	%		90
	縄文博物館の体験 教室参加者（30% 増：前年比）	縄文博物館の体験 教室参加者数	成果実績	人		2,949
			目標値	人		2,544
			達成度	%		116
	縄文博物館来館者 (30%増：前年 比)。	縄文博物館来館者 数	成果実績	人		26,965
			目標値	人		14,085
			達成度	%		191

		評価年度の設定理由					
		—					
		交付金事業の定性的な成果及び評価					
		<p>図書館は、一昨年のリニューアルオープンによる来館者の増加に比べると減少したものの、来場者数は25,000人を超えており、住民サービス提供を維持することができました。また、司書派遣数を10回（昨年度より8回増）行うことにより、地域福祉の向上および教育環境の充実に図ることができました。</p> <p>縄文博物館では、体験教室の参加者2,949人に対し郷土の文化を広く啓発することができました。さらに、福井県年縞博物館のオープンやイベント等を通じた利用促進により来館者は約90%増加し、多くの人に縄文に対する関心を広めることができました。</p>					
		成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	
	社会教育施設職員の雇用量 (雇用人数(人) × 雇用期間(月))		活動実績	人月	52	71	80
			活動見込	人月	72	72	80
			達成度	%	72.2	98.6	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考			
総事業費	21,458,017	28,130,477	34,767,083	84,355,577			
交付金充当額	20,000,000	19,000,000	23,000,000	62,000,000			
うち文部科学省分			21,222,000	21,222,000			
うち経済産業省分	20,000,000	19,000,000	1,778,000	40,778,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
職員人件費		雇用		職員		34,767,083	
交付金事業の担当課室	若狭町歴史文化課						
交付金事業の評価課室	若狭町政策推進課						

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化	若狭町保育所維持運営事業	若狭町	170,946,210	124,470,000	
2	地域活性化	パレオ若狭維持運営事業	若狭町	24,748,999	15,000,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

## Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化	若狭町保育所維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		若狭町				
交付金事業実施場所		若狭町中央 ほか6件				
交付金事業の概要		若狭町保育所の維持運営事業に係る人件費（保育士、調理員47名・10ヶ月分（7保育所））に補助金を充当し、各施設の維持運営に努めています。				
交付金事業に関係する主要政策・施策と目標		基本目標Ⅱ 若い世代が住みたくなる地域をつくる（イ）安心して子育てできる環境をつくる ②継続した子育て支援体制に強化 保育士を充足し受け入れ態勢を整備することにより、子供の支援や、親の支援としての効果的なサービスを実施し、保育サービスの情報提供や保育の充実に努めます。 目標：保育待機児童数 0人				
事業開始年度		30年度	事業終了年度		30年度	
事業期間の設定理由		—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度	30年度
	待機児童数0人	待機児童数（人/年）	成果実績	人		0
			目標値	人		0
			達成度	%		100
	評価年度の設定理由					
	—					
	交付金事業の定性的な成果及び評価					
	待機児童0人を維持することができ、保育サービスの充実を図ることができました。					
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	
	保育所（園）職員雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））		活動実績	人月	500	536	462
			活動見込	人月	516	540	480
			達成度	%	96.9	99.3	96.25
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考			
総事業費	173,827,493	187,044,935	170,946,210	531,818,638			
交付金充当額	120,583,000	122,933,000	124,470,000	367,986,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	120,583,000	122,933,000	124,470,000	367,986,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	職員人件費	雇用	保育士、調理員	170,946,210			
交付金事業の担当課室	若狭町福祉課子ども・若者支援室						
交付金事業の評価課室	若狭町政策推進課						

## Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	地域活性化	パレア若狭維持運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		若狭町			
交付金事業実施場所		若狭町市場			
交付金事業の概要		パレア若狭の維持運営事業に係る人件費（職員6名・10ヶ月分（2施設））に補助金を充当し、施設の維持運営に努めています。			
交付金事業に関する主要政策・施策と目標		基本目標Ⅳ 関西・中京圏からの人の流れをつくる（イ）訪れたい環境を充実する ① 観光施設などの充実・活性化の促進 当町の施設であるパレア若狭の維持運営に本補助金を充当することにより、施設の健全な維持運営に努めるとともに、施設の魅力と価値を高め、誰もが利用しやすい施設・設備の整備を支援し、満足度、利便性の向上を図ります。			
事業開始年度		30年度	事業終了年度		30年度
事業期間の設定理由		—			
交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度 30 年度
	自主・共催事業 （コンサートや講演等）：11回	自主・共催事業 （コンサートや講演等）の回数	成果実績	回	11
			目標値	回	11
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	—				
	交付金事業の定性的な成果及び評価				
	若狭町の文化・芸術振興の拠点であるパレア若狭において、年11回の自主・共催事業を開催し、質の高い文化サービスの提供と町民の文化振興に寄与することができました。				
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	
	パレア若狭職員の雇用量 (雇員人数(人) × 雇用期間(月))		活動実績	人月	120	106	57
			活動見込	人月	120	108	60
			達成度	%	100	98.1	95.0
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考			
総事業費	45,794,614	40,245,552	24,748,999	110,789,165			
交付金充当額	25,000,000	27,000,000	15,000,000	67,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	25,000,000	27,000,000	15,000,000	67,000,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	職員人件費	雇用	職員	24,748,999			
交付金事業の担当課室	若狭町パレア文化課						
交付金事業の評価課室	若狭町政策推進課						